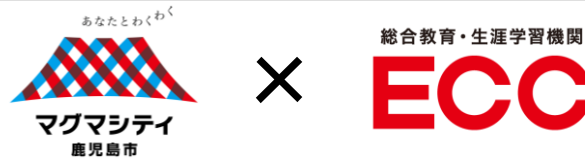


報道機関各位



鹿児島市教育委員会とECCが英語教育に関する協定を締結 鹿児島市内の小・中学校にECC開発のアプリ導入でGIGAスクール構想への対応も目指す

総合教育・生涯学習機関の株式会社ECC(本社:大阪市北区、代表取締役社長:花房雅博)は、2022年2月15日、鹿児島市教育委員会(鹿児島市山下町、教育長:杉元羊一)と連携・協力し、鹿児島市の小・中学校における英語教育の向上を目的とした協定を締結いたしました。

児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成や学力向上に資する実践研究の推進等に寄与することを目指し、ECC開発の人工知能(AI)搭載の対話型英会話アプリ「おもてな City®※へようこそ!」を活用したオリジナル英語学習システムの導入などを実施してまいります。

※「おもてな City」は当社の登録商標です。



■ 協定締結の背景

2020年4月から、小学校3・4年生で外国語活動、5・6年生で教科として外国語が必修化されたことにより、これまで以上に英語力が求められる時代になりました。また昨年度より、児童生徒に1人1台端末を配布する等、教育のICT化も同時に進められています。

鹿児島市ではこれまで英語学習において、主に小学校では英会話活動協力員(AEA)を、中学校では外国語指導助手(ALT)の活用を図るなど、英語コミュニケーション能力の向上を図ってきました。また、GIGAスクール構想で整備された1人1台のタブレットを活用し、ICTを活用した授業づくりに積極的に取り組み始めています。

一方、ECCでは2021年9月より公教育事業へのAI対話型英会話アプリ「おもてな City®へようこそ!(教育機関向けプラン)」の導入実証実験を開始。文部科学省が推進するGIGAスクール構想を背景に、「ICT学習」と「個別最適化」の実現に向け学校現場をサポートすると同時に、児童生徒の英会話力向上を目的として本アプリの学校現場への導入を進めてきました。

この度の協定締結により、鹿児島市の小・中学校における英語教育の向上を共に目指してまいります。

■ 協定の主な内容

- * 小・中学校における児童生徒の英語コミュニケーション能力の育成
- * 学力向上に資する実践研究の推進

これらを目的に、ECCのAI対話型英会話アプリ「おもてな City®へようこそ!」の導入などを実施いたします。

【本件に関わる取材などは、下記連絡先までお問い合わせください】

株式会社ECC 総合研究所・マーケティング本部 広告広報部 担当:水野、泉(受付 月~金 10:00~19:00)

Tel:06-6352-0148 Fax:06-6352-0138 E-mail:kouhou@ecc.co.jp

■ 鹿児島市教育委員会 教育長 杉元羊一 コメント

今回の協定締結により、ECCの優れた英語学習AIアプリを活用した授業をはじめ、様々な場面に応じた学習機会が増えることなどから、主体的な学び、個別最適な学びにつながるものと確信しております。また、グローバル化が進む国際社会において、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現できる外国語能力の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の育成をさらに図ってまいりたいと思います。

■ 株式会社ECC 代表取締役会長 山口勝美 コメント

世界的に英語学習は必須の時代になっています。この度の協定により、鹿児島市の教育委員会及び先生方と共に、子どもたちの英語教育に資することを大変嬉しく思っております。今後とも、子どもたちの語学教育の発展、そしてコミュニケーション能力の向上に貢献できるよう、全社を挙げて尽力してまいります。

■ 株式会社ECC 取締役 外語事業部 事業部長 塚田訓子 コメント

ECCは今年60周年を迎えます。創業以来、語学教育を通じて“真の国際人”の育成に努めてまいりました。今回の協定で、鹿児島市からたくさん“真の国際人”が育つことを願っておりますし、そのお手伝いができることを大変光栄に思っております。

【AI対話型英会話アプリ「おもてなCity®へようこそ!」の特徴】

英語を話せるようになるためには会話練習量、すなわち一人ひとりの十分な発話時間が重要です。しかし現状では、1回の授業時間の中で一人あたりの発話練習時間は約1分程度とされています。

この課題を解決するため、ECCでは話す力を育むAI対話型英会話アプリを開発。学習内容は新学習指導要領に準拠、小学校・中学校の授業で活用しやすい学習ツールとなっています。本アプリにはゲーム要素を盛り込み、英語学習に重要なモチベーションを維持した学習が可能。また「会話」だけでなく「単語」「文法」の3つの要素も習得できます。教員の方においても、管理画面で児童生徒の学習状況、学習結果を把握することができ、児童生徒への適切な対応ができるようになります。

■ アプリケーション概要 <https://omotena.city/>

・対応 OS:iOS 11.0 以降、Android 4.4 以降(すべての端末での動作を保証するわけではありません)

■ 株式会社ECC <https://www.ecc.co.jp/>

ECCは1962年に創業し、本年6月に60周年を迎えます。創業以来、さまざまな教育活動を展開。幼児からシニア世代までそれぞれの目的を実現する独自のカリキュラムや教材を導入し、確かな成果を生み出しています。語学教育を通じて、時代にあった“真の国際人”としての資質を兼ね備えた人材を育てることをECCの使命としています。